



駅家中学校だより

よりよく生きる
～時を守り 場を清め 礼を尽くす～

発行 2026年(令和8年)4月
第1号
発行責任者 駅家中学校長

新入生を迎え、駅家中学校の新たなスタートです。

今年度の新たに14名の教職員を、そして4月9日には新入生122名を迎え入れ、生徒376名、教職員41名、総勢417名で駅家中学校の2026年度がスタートしました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。2・3年生の皆さん、ご進級おめでとうございます。新たな1年がはじまります。よろしくお願いいたします。

《学校教育目標》

「よりよく生きる力の育成」 ～自律と尊重～



駅家中学校の学校教育目標です。日々の授業や学校行事、はたまた学校以外においても様々な学びの中で、一人ひとりがよりよく生きる力をつけてほしいと願っています。それは知ることであったり、考えることであったり、折り合いをつけることであったり…とりわけ学校では他者と関わる中で力をつけることが多いです。

「駅中三訓」(時を守り 場を清め 礼を尽くす)

よりよく生きる力をつけるために…

- 「時を守り」…時間を守る事だけでなく、どういう時なのかということも考えて行動できればよりよい時を過ごせるはずです。
- 「場を清め」…行き届いた掃除をしようだけでなく、どういう場なのか、よりよい環境にするにどうすればいいか考え、実践できること。
- 「礼を尽くす」…相手を尊重する、大切にすることは、どの様な状況か考え実践できる。さらにそれは、自分も大切にされるということにつながる事に気づいてほしいという思いもあります。

生徒の中には、アレルギーでそれが皮膚に付着するだけで命が危険にさらされる生徒がいます。また、命を守るために必要な装置を身に付けておいたり、補食をしなければならない生徒もいます。全ての生徒が相手の事を考えて行動できれば全ての生徒が安心して学校生活を送ることができることとなります。当然いじめは起こらないはずで。

私たち教職員は、駅家中学校での生活だけでなく、卒業しても、大人になってもよりよい生き方をして欲しいと願っています。

「主体的な行動」

「よりよく生きる」⇒「駅中三訓」と繋がってきましたが、そもそも自ら行動する「主体的な行動」を大切にしたいです。人生はトライ&エラーです。実際にトライすることで実感を伴った学びや気づきがあると思います。前向きな思いでトライした結果の失敗はみんなでフォローすればよいと思います。駅家中学校では生徒の「主体的な行動」を後押しする教育を推進します。

これらの言葉をキーワードとして2026年度の駅家中がスタートします。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

■2026年度 転入者が決定しました

【新・転入者紹介】

山本真理子 総括事務長
坪倉 哲也 教諭(数)
小山 泰弘 教諭(音)
岡原 美桜 教諭(理)
宮 司 教諭(体)
原 颯汰 教諭(技)
木村 恵 教諭(国)
瀬戸 静香 養護教諭
渡辺 鈴 教諭(国)
井川友菜 教諭(家)
上野 将弥 教諭(体)
奥野 樹 教諭(社)
仁井 望 介助員
天満洋子 拠点校指導教員

福山市立向丘中学校
福山市立駅家南中学校
福山市立大門中学校
福山市立想青学園中学校
福山市立神辺西中学校
福山市立城東中学校
福山市立東中学校
尾道市立御調中央小学校
新規採用
新規採用
新規採用
新規採用
福山市立培遠中学校
本務校(福山市立至誠中学校)



よろしくお願いいたします！！

【校長の独り言】

この原稿を書いているのは4月の3日。生徒のみんなは春休み中で、1日～3日まで部活動もなし。暖かくもなり、みんなどんな思いで、どんなに過ごしているのかなあと感じています。

学校は3月31日まで、転勤や退職される先生方が、ロッカーや机の中を次の人のためにきれいに片づけをしておられました。「明日はここに居られないのか」と思うと、365分の1日でも、やはりすごく寂しい思いがしました。

その次の日、これまた365分の1日ではありますが、多くの先生が駅家中の新たな仲間になり、「さあ、1年が始まるぞー」と昨日の気持ちを切り替え、前向きに変えていかないといけないのは、学校という職場だけでなく、どの職場でもよくあることだと思います。

4月1日からはそれぞれ進学、進級し学年が1つ上がりました。年度末の終業式で、「目標をもって4月8日を迎えること」と話をしました。部活動もないこの3日間はさぞかし目標を考える時間があったことと思います。今年頑張ること、やりきることなど達成できるように頑張りたいなあと感じています。

特に3年生は毎日が、「中学校生活最後」の365分の1日になってきます。「この積み重ねが大事だぞ」と3学期の面談での話をした人も多いと思います。1年後の自分はどうか、これからの365分の1日を大切にしたいと思っています。

2年生も2年後の自分はどうか、そのためにどんなことが自分に必要なのか想像してみたい。

また、同じクラスになった同級生や担任の先生、学年や教科の先生等、このメンバーで生活するのはこの1年しかありません。本当は奇跡的な出会いです。

この出会いを大切にしながら2026年度を「よりよい」1年にしていきたいです。

